

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービス（重心） SmilepleaseMIZUHO

支援プログラム

作成日

2024年

12月

18日

法人（事業所）理念		「挑戦するコト」「経験するコト」「できた！を体験するコト」「できると一緒に喜ぶコト」わたしたちはこれから「コト」を大切にして子どもたちがこころ豊かに成長できるようにサポートしていきます						
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・医療的ケアに対応しており、お子様に必要な医療ケアをサポートする ・心も育む療育活動やセラピストによるリハビリを行い、お子様一人ひとりと向き合う ・保護者の方のレスパイトとして、安心して休息していただけることを目指す 						
営業時間		児童発達 放課後デイ 休校日 土曜日	10 時 14 時 10 時 10 時	00 分から 00 分から 00 分から 00 分から	14 時 17 時 16 時 15 時	00 分まで 00 分まで 00 分まで 00 分まで	送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師による日常の健康チェック その他日常生活の支援 ・医療的デバイスに対応し、日常的に医療的ケアを必要とする児の健康を維持する ・食事の楽しさを伝え、口腔訓練の実施も行う ・身の回りのことを自分でできるようになるように身につけていく 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・セラピストによる計画的なリハビリ（姿勢保持や上肢・下肢の運動。自力での身体移動や歩行など日常生活に必要な移動能力の向上のための支援） ・活動を通じ、視覚・聴覚・触感等に刺激を与える 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・特性に合わせ、どのような方法・環境であれば児が活動に取り組みやすくなるのかを模索し、支援する ・季節の行事を体験して、季節の流れや時間の流れを感じる 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェスチャーやカード・写真を使用して、言葉だけでなく子どもたちが自分の想いを伝えられる方法を考え支援する ・課題に向かう姿勢に対して“楽しい”“できた”と感じれるようにかかわり方や内容を工夫する 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所職員と関わり、人間関係を構築していく。また、継続的に関わることで信頼関係を継続し、安心感を得る ・他児との関わりを持つことで、他児に興味を持ち、一緒に遊ぶ楽しさを味わう 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活において本人の意見を大切にし、必要であればアドバイスする ・家族のレスパイトとして、何か困りごと等あれば相談支援を行う 		移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・ライフステージの切り替えを見据えた地域との交流と情報交換 ・各関係機関との情報の共有 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との情報交換 ・必要に応じて担当者会議を行う 		職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・職員の各種勉強会や研修への参加 ・児童発達支援管理責任者等資格取得の支援あり 		
主な行事等		<p>季節ごとの行事（子どもの日、母の日、父の日、秋祭り、クリスマス会、お正月遊びなど）</p> <p>近隣の公園へのお出かけ</p> <p>消防署見学避難訓練</p> <p>誕生日会</p>						